

## 平成24年度市民公開講座 アンケート

1	年齢	人数	%
	10代	0	0%
	20代	2	3.3%
	30代	12	19.7%
	40代	20	32.8%
	50代	23	37.7%
	60代	2	3.3%
	70代	0	0%
	80代	1	1.6%
	90代	0	0%
	未回答	1	1.6%
	<b>出席者計</b>	<b>61</b>	<b>100%</b>

2	性別	人数	%
	男	25	41%
	女	35	57.4%
	未回答	1	1.6%
	<b>計</b>	<b>61</b>	<b>100%</b>

3	職業等	人数	%
	一般市民	28	45.9%
	学 生	4	6.6%
	医療関係者	17	27.9%
	教育関係者	11	18%
	未回答	1	1.6%
	<b>計</b>	<b>61</b>	<b>100%</b>

4	居住地	人数	%
	出雲市内	52	85.2%
	出雲市外	8	13.1%
	未回答	1	1.6%
	<b>計</b>	<b>61</b>	<b>100%</b>

5	講演会の情報収集手段	人数	%
	出雲市広報	13	21.3%
	新聞広告	4	6.6%
	学内掲示板チラシ	11	18%
	友人・知人	19	31.1%
	その他	13	21.3%
	未回答	1	1.6%
	<b>計</b>	<b>61</b>	<b>100%</b>

6	今後、講演会を開催した場合の参加の有無	人数	%
	参加する	50	82%
	参加しない	0	0%
	わからない	10	16.4%
	未回答	1	1.6%
	<b>計</b>	<b>61</b>	<b>100%</b>

講演：子どもたちの心の健康と家族の心得

講師：稲垣卓司（島根大学教育学部教授）

日時：2012/9/9 14:00～15:30

会場：島根大学医学部看護学科棟N11講義室

## 平成24年度市民公開講座アンケート(感想)

※黄色枠は要望事項があるもの

	年齢	性別	感想
1	50代	女性	具体例をできるだけたくさん聞かせていただきたいです。
2	40代	女性	スライドの画面の切り換えが少し早くてメモしきれなかったのが少々残念ですが、内容はとても分かりやすく親しみやすく、もし何かあれば稲垣先生に診て頂きたいと思いました。
3	40代	男性	もう少し詳しく聞きたかった。(スライドを全部見せてほしかった)
4	30代	女性	幼稚園とあったが、保育園でずっと育てている人達はどうなのでしょう？(多分一緒だと考えていますが。)一つ、専門的用語があり分からない部分がありました。(〇黙)
5	50代	男性	漠然として話がつかみにくかった。ただ2点ほどはやってみようかなと思うことがあった。ありがとうございました。
22	40代	女性	小5と小2の男の子の母です。小5の子は「気になる子」と保育園の時から言われ続け、親も今だ心配がつきません。思春期に向かって、親の関わり方や子どもの心の特徴など、とても参考になりました。子どもを信じてやらないとダメだなあと感じました。自分は自分でいいんだという気持ちを育てることが大事だと改めて感じました。保育園や小学校で「この子のために・・・」と言われることに??と思うことが多く(傷つくことをさけること)、親の思いと学校の思いと違う時はどうすればいいのでしょうか・・・機会があればまたお話が聞きたいです。今日はありがとうございました。
26	20代	男性	一般の方にも分かりやすく、理解しやすい講演だったと思います。今後、発達障害や問題の起こっている場合への対応もお話をお聞きしたいと思いました。
30	50代	女性	思春期における状態や流れ(大切さ)のお話を聞き、分かりやすくよく勉強になりました。私自信、保育所に勤めているので、乳幼児における発達面のお話を中心に、次回はお話が聞ければと良いと思います。ありがとうございました。
9	30代	女性	学童時期の”多少のかすり傷”がいかに大切かということが分かりました。親としてはどうしても少しでも悲しい思いをさせたくないとの思いから口も手も出しすぎてしまうところがあるので、本当に気をつけようと思いました。子どもが不安を抱えている時に親も一緒になって不安になると混乱する、という所も勉強になりました。
10	50代	女性	保育士ですが、今日のお話は小・中学生中心でしたが、幼児期・0才の時の親との関わりについても共感するところが多く、親子の心理的な図は興味深かったです。
11	50代	男性	親子の心の健康が参考になった。
12	20代	男性	年代が違っていたが参考になる意見も多くて勉強になりました。
13	50代	女性	心の発達・問題を分かりやすく説明して頂きました。親との関わりでは考えさせられる内容で今後の子育てに参考になりました。
14	50代	女性	本日はよいお話、ありがとうございました。若い親さん世代の方が聞かれるととても参考になると思いました。私は、3人の子供がそろそろ成人しますが、過ぎてから気がつくことが多々ありました。
15	30代	女性	わかりやすくとても興味深かったです。ありがとうございました。
16	50代	女性	スライドが分かりやすかったです。(内容、字の大きさ、図も含めて)
17	50代	男性	とても分かりやすく、いいお話でした。このような内容を大学生、若い親に聞いてほしいと思いました。最近よく言われる「親学」として大切な話だと思いました。ありがとうございました。また、医療と教育の連携が大切だと思いました。
18	50代	女性	とても分かりやすく、家族のコミュニケーションの大切さがよく分かりました。ありがとうございました。
19	50代	男性	大変分かりやすいお話をありがとうございました。改めて中学生までの親の関わりの大切さを認識しました。発達障害の子供についても、広く社会に認知されるようになりました。子どもたちの健全育成に社会の皆が手をたずさえて。
20	30代	男性	限られた時間での講座お疲れさまでした。

21	50代	女性	こころのかすり傷が大切だと思いました。その時に親がどういう声かけをするのかが難しいと思います。私もそうだったわ、私の子供の頃はね、と振り返って話をする様になっています。今は、親が困難という人も多いと感じています。親がまずかわるが始まりの様な気がします。ありがとうございました。
23	50代	女性	自分を振り返る上でもよい機会となりました。ありがとうございました。
24	40代	女性	「押しもだめなら引いてみな」と対応をかえてみたいと思います。参考になる話、ありがとうございました。
25	50代	男性	娘(大学1年生)との関係改善を目的に来ました。参考になりました。
27	30代	男性	親の発達不全が子に引き継がれる、つまり子供は親の背中を見て育つということをお話のうかがい再認識しました。叱る、ほめるのバランスも親が正しいバランス感覚を身につけていなければ適切に行う事ができません。親としての責任を果たすことがいかに難しいかを痛感いたしました。
28	40代	女性	分かり易いお話、ありがとうございました。今後の子育ての参考になりました。
29	40代	男性	子供が生まれてから、すぐに親の子供に対しての生活が始まっている事を自覚すべきだったと思い、考えさせられました。
31	40代	女性	ちよつと忘登校の娘が2人いるのですが、今日の講演を聞いて少しづつ試してみたいと思います。上の娘は先生にお世話になっておりますが、下の子も保健室登校をしております。それでも行ってきていいのですが、このまま私たちに出来ることはないかと思いい参加しました。
32	30代	男性	分かりやすく、図を使いながらの講演でした。ありがとうございました。
33	50代	男性	中学校の教員の時に感じていた親子関係の問題を体系的に再確認できて面白かったです。自分の経験から言えば、問題行動の多くは親子関係にあったように思います。生徒指導上の問題を解決するにはやはり親子の関係をどう解決していくのかが大切だと思いました。問題は子供よりも親の方をどう指導していくかが、より難しいと思いますが…。
34	40代	女性	「こころのかすり傷」のお話が、心に残りました。家でも学校でもあまり失敗させないようにさせていたなあと反省しました。安心してかすり傷をおったりできるような場をつくれる人でありたいと思いました。お話をきけて良かったです。ありがとうございました。
35	40代	女性	発達障害を持ち、不登校になった子を持つ母親です。両親ともやはり社会的にうまく渡っていけないところがあるようです。そこに祖父母も関わってきて、複雑な中での子育てでした。家庭を変えたいと思いながら、なかなかどうして良いか分からず、この度の講座に参加させて頂きました。参考にさせて頂きます。ありがとうございました。
36	50代	女性	とても参考になりました。
37	40代	女性	不登校の子供を持つ母親です。我が家の子育て、親との関わり、先生の話されたことはこれまで多かったと感じました。でもそれを私自身が感じ、どこかホッとした気持ちになれました。ありがとうございました。